

まちづくり瓦版

～うつくしま、まちづくり推進レポート～

Vol.86 令和5年10月24日

国見町の歴史まちづくり計画重点区域が

『Pokémon GO』に登場！

国見町は、固有の歴史的風致を守り育て次世代へ伝えていくため、歴史的風致維持向上計画の認定を平成27年に国から受け、歴史まちづくりを推進しています。

国土交通省では、新たな切り口で地域固有の歴史文化の再認識や親しむ機会を提供するため『Pokémon GO』を運営するNianticと連携し、ポケストップによる歴史的建造物の紹介を行っています。令和5年7月25日から国見町で実装を開始しました。

福島県内では初の参画となる、国見町歴史的風致維持向上計画の重点区域内における歴史的建造物などの13箇所がポケストップになります。ポケストップに立ち寄ると「歴まち」のロゴと説明文が画面に表示されます。



📌 歴史的風致維持向上計画とは（歴まち計画）

歴史上価値の高い建造物・その周辺のまちなみと、歴史と伝統を反映した人々の営み、生活、活動が一体となった「歴史的風致」を後世に継承するため、平成20年に「地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律」が制定されました。

国指定・選定文化財を中心とする歴史的風致の維持及び向上について市町村が作成した歴史的風致維持向上計画を国（文部科学大臣、農林水産大臣、国土交通大臣）が認定し、取組みを支援する仕組みです。

📌 『Pokémon GO』とは

Niantic, Inc.と株式会社ポケモンが共同開発・提供している『Pokémon GO』は世界で10億回以上ダウンロードされている、GPS機能を活用し現実世界そのものを舞台としてプレイするスマートフォン向けアプリです。たくさんの謎を秘めた不思議な生き物「ポケットモンスター」略して「ポケモン」を捕まえたり、バトルさせたりすることができます。また、トレーナー同士でポケモンやギフトを交換したり、一緒にバトルに挑むこともできます。

©2023 Niantic, Inc. ©2023 Pokémon. ©1995-2023 Nintendo/Creatures Inc. /GAME FREAK inc.
ポケモン・Pokémon は任天堂・クリーチャーズ・ゲームフリークの登録商標です。

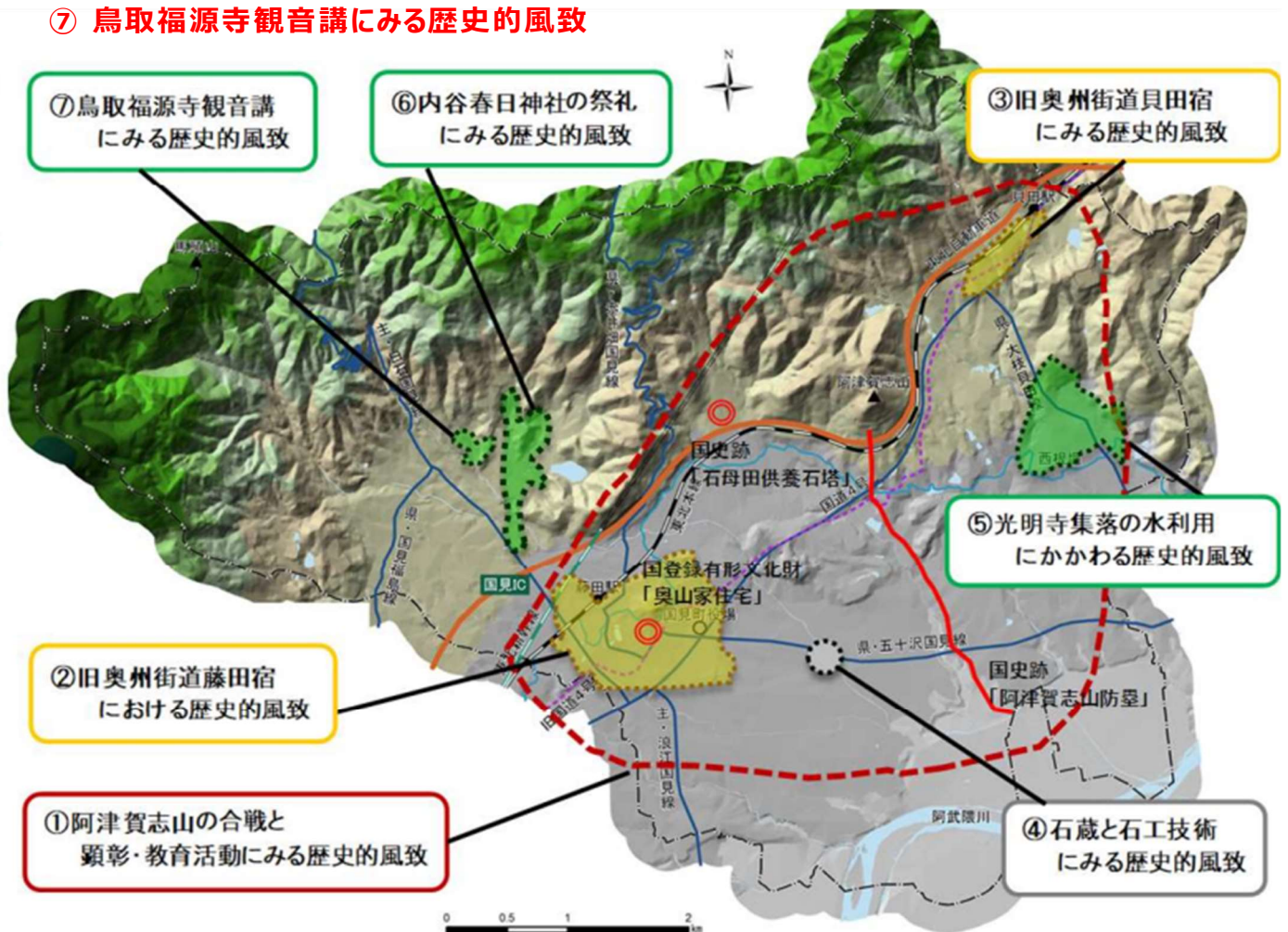
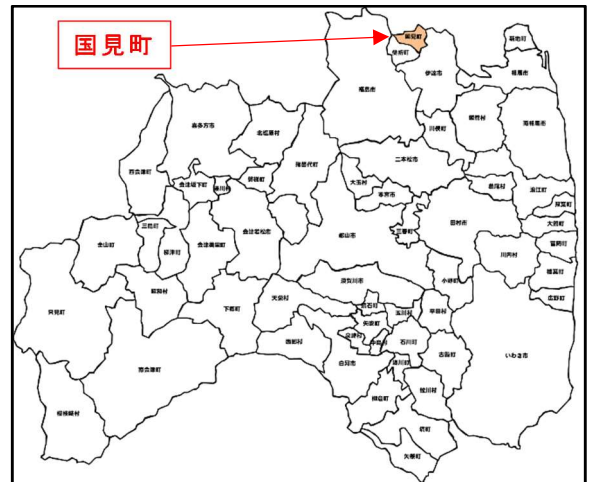
📌 ポケストップとは

ポケットモンスターを捕まえるためのモンスターボールなど、様々な道具が手に入ります。その場所の名前、写真、説明が表示され、名所旧跡や有名な建物など世界中にあります。

◆歴史的風致

歴史的風致は、「地域におけるその固有の歴史及び伝統を反映した**人々の活動**と、その活動が行われる**歴史上価値の高い建造物**及びその周辺の市街地とが一体となって形成してきた良好な市街地の環境」と定義されており、国見町歴史的風致維持向上計画では、以下の7つの歴史的風致が位置付けられています。

- ① 阿津賀志山の合戦と顕彰・教育活動にみる歴史的風致
- ② 旧奥州街道藤田宿における歴史的風致
- ③ 旧奥州街道貝田宿にみる歴史的風致
- ④ 石蔵と石工技術にみる歴史的風致
- ⑤ 光明寺集落の水利用にかかわる歴史的風致
- ⑥ 内谷春日神社の祭礼にみる歴史的風致
- ⑦ 鳥取福源寺観音講にみる歴史的風致

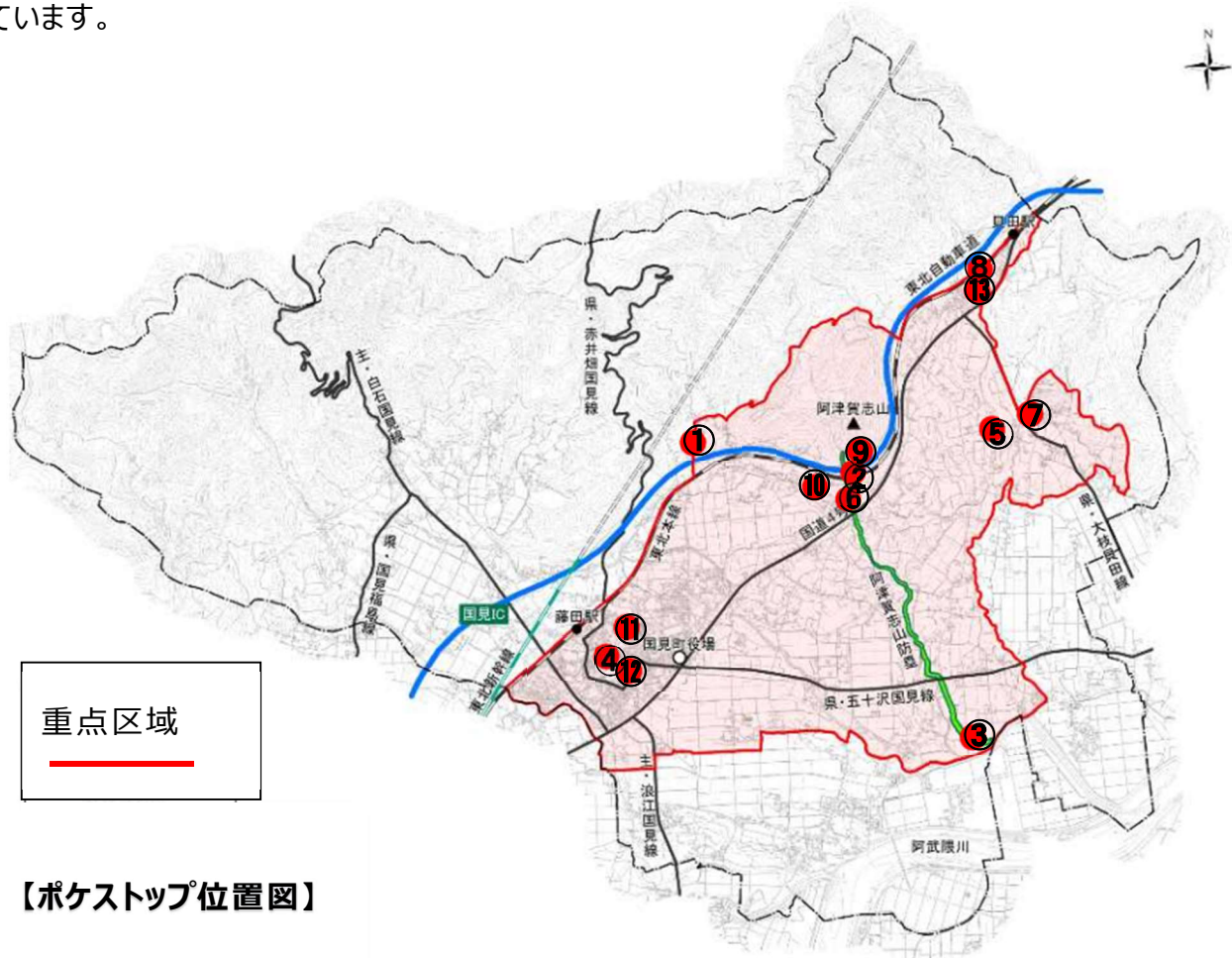


【歴史的風致位置図】

重点区域 - - - - -

◆ポケストップの紹介

国見町のポケストップを確認できるエリアとしては、歴史的風致維持向上計画の重点区域内であり、旧奥州街道沿いの建造物・国史跡である以下の13箇所がポケストップとして設置されています。



【ポケストップ位置図】

① 石母田供養石塔

(国見町大字石母田字中ノ内地内)

徳治3年(1308)に僧智瑄ちせんが、先祖の追善供養に建立した板碑で、梵字と功德文が刻まれている。



② 阿津賀志山防塁 国道4号北側地区

(国見町大字石母田地内)

③ 阿津賀志山防塁 下二重堀地区

(国見町大字西大枝地内)

東北を支配した奥州藤原氏と源頼朝率いる鎌軍が対峙した、文治5年(1189)阿津賀志山の合戦の古戦場跡。



④ 旧佐藤家住宅

(国見町大字藤田字観月台15)

江戸時代中期のこの地方における本百姓の標準的な住居であり、広い土間、大黒柱や曲木を用いた梁など、古い建築様式が残されている。



⑤ 岩淵遺跡

(国見町大字高城字岩淵地内)

岩淵遺跡は、高城にある縄文時代中期の集落跡。



⑥ 旧奥州道中国見峠長坂跡

(国見町大字大木戸字長坂地内)

江戸時代の奥州道中における要衝の地にあり、険阻な山坂として著名な国見峠の難所跡が遺されている。



⑦ 御瀧神社の湧水

(国見町大字光明寺字滝沢地内)

御瀧神社の境内に湧き出ており、古くから地域住民の憩いの場として親しまれている。



⑧ 貝田姥神沢旧鉄道レンガ橋

(国見町大字貝田字寺脇地内)

明治20年に開業した現在のJR東北本線当初の鉄道橋。



⑨ 阿津賀志山

三十三観音八十八大師画像碑群

(国見町大字大木戸字阿津賀志山地内)

阿津賀志山東南斜面に点在する碑群であり、観音像又は大師像が線刻されている。



⑩ 義経の腰掛松

(国見町大字石母田字笠松地内)

江戸時代の紀行文に多数登場し、現地には、寛政12年建立の文学碑が残されている。



⑪ 藤田城跡

(国見町大字山崎字宮館地内)

鎌倉方の軍勢が藤田宿に到着した際に、源頼朝が本陣を置いたと伝わる場所。



⑫ 奥山家住宅 主屋・洋館

(国見町大字藤田字北地内)

大正10年に和館・洋館からなる迎賓館として建設された。



⑬ 松田家住宅

主屋・土蔵・表門及び板塀

(国見町大字貝田字町裏地内)

奥州街道の旧貝田宿に位置する大型養蚕民家。



<参考資料>：国見町歴史的風致維持向上計画、国見町HP（※写真及び図は国見町歴史的風致維持向上計画から引用）

編集後記

国土交通省とスマートフォン向けアプリゲーム『Pokémon GO』を運営するNianticが連携する取り組みにより、国見町の街歩きを楽しみ歴史に触れるきっかけになっていただきたいと思います。

土木部メールマガジン登録随時受付中!!! 土木部メールマガジンでは、土木部の取組みや情報を定期的に発信しています。最新号のメール配信を希望の方は、メルマガ登録をお願いします。

これまでに配信したメールマガジンについては、土木企画課のホームページ（<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/41025a/doboku-mm.html>）からご覧いただけます。

メールマガジン（無料）の配信をご希望される方は



【土木部メルマガ希望または、解除】
をお書きのうえ下記アドレスまで
メール送信して下さい。

doboku_mailmagazine@pref.fukushima.lg.jp

土木企画課(システム担当) 024-521-7886

【まちづくり瓦版 発行元】
福島県土木部まちづくり推進課

TEL 024-521-7511
FAX 024-521-7956

e-mail machizukuri@pref.fukushima.lg.jp

URL <http://www.pref.fukushima.jp/machi/>